

## SPring-8運転・利用状況

財団法人高輝度光科学研究センター  
研究調整部

平成18年9月の実績

SPring-8は7月26日から9月11日まで、夏期長期運転停止期間として以下の作業・点検等を実施した。

SPring-8の長期停止期間中の主な作業

- (1) 線型加速器関係
  - モジュレーター点検作業
  - その他点検・整備作業
- (2) シンクロトロン関係
  - RF系点検作業
  - 電磁石電源点検作業
  - その他点検・整備作業
- (3) 蓄積リング関係
  - 新規ビームライン建設工事
  - 新規FE設置作業
  - 既設FE/ID保守点検作業
  - BPM回路新設作業
  - 電磁石電源点検作業
  - RF定期点検
  - その他点検・整備作業
- (4) ユーティリティ関係
  - 電気設備保守点検作業
  - 冷却水設備保守点検作業
  - 空調設備保守点検作業
  - 消防設備保守点検作業
  - その他定期点検・整備作業
- (5) 安全管理関係
  - 入退出管理システム定期点検
  - 放射線監視システム定期点検
  - 安全系インターロックシステム変更
  - その他点検・整備作業

平成18年9～10月の運転実績

SPring-8は9月12日から10月26日まで第5サイクルの運転を6週間連続運転モードで実施している。

但し、9月12日から9月19日まではマシン及びBL立ち上げ調整期間とし、ユーザーへの放射光の

提供は行わなかった。第5サイクルの運転実績については次号に掲載する。

今後の予定

- (1) 11月26日から12月22日まで6週間連続運転モード(セベラルバンチ運転)で第6サイクルの運転を実施する予定である。詳細な運転条件については決定しだい、ユーザーに報告する。
- (2) 12月23日から平成19年2月27日までマシンの冬期長期運転停止期間とし、加速器やビームラインに係わる機器の改造・点検作業、電気・冷却設備等の機器の点検作業等を行う予定である。
- (3) 冬期長期運転停止期間後の運転再開は平成19年2月28日から3月31日まで5週間連続運転モードの運転(第1サイクル)を行う。但し、2月23日から3月2日まではマシン及びBL立ち上げ調整期間としユーザーへの放射光の提供は行わない予定である。詳細な運転条件については決定しだい、ユーザーにSPring-8のWWW等で報告する。